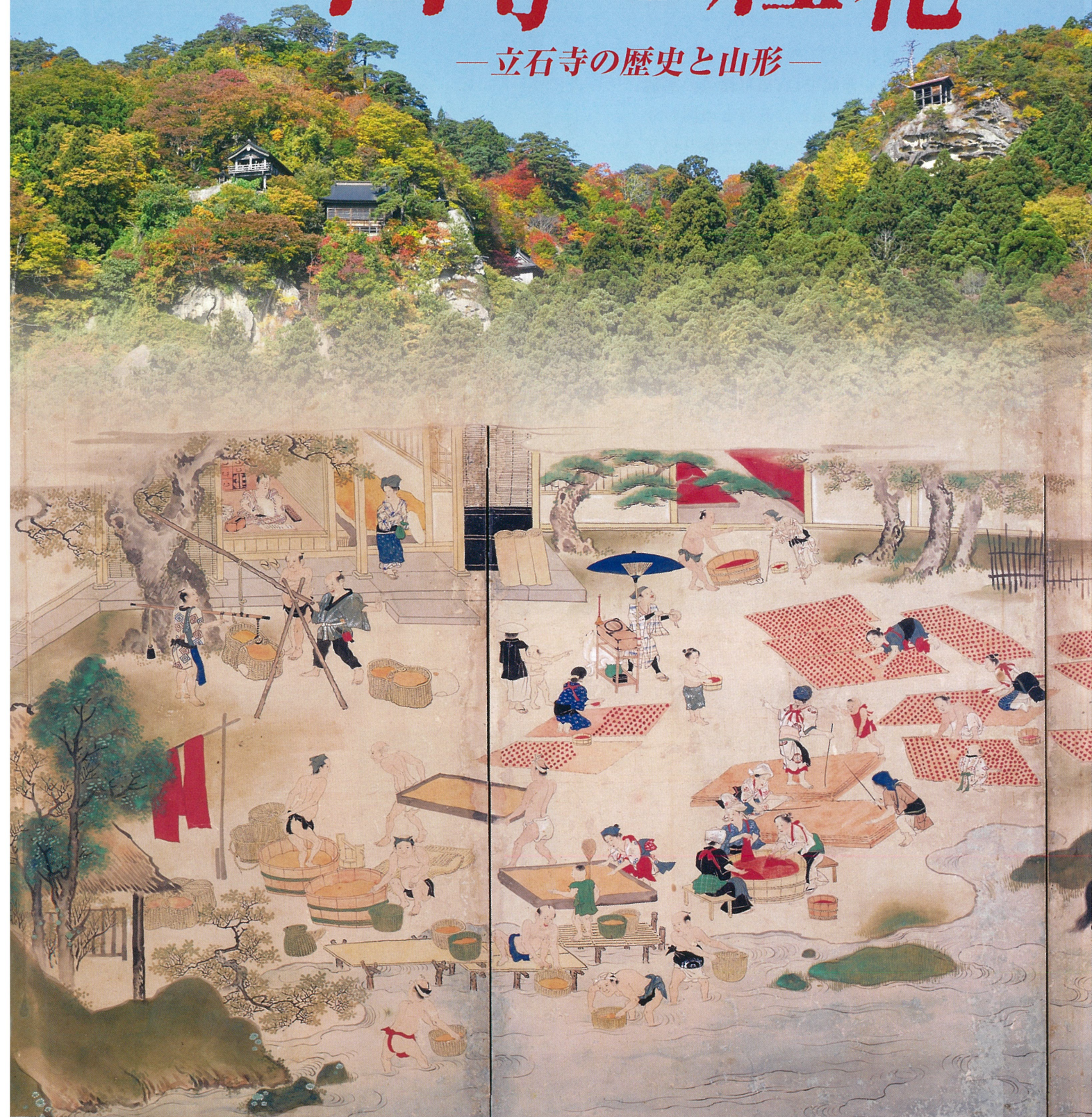


企画展

# 山寺と紅花 V

— 立石寺の歴史と山形 —



県文《紅花屏風》(部分図)  
青山永耕筆 江戸後期(19世紀) ©長谷川コレクション・本館蔵

令和元年

9/5(木) ▶ 12/2(月)

[会期中無休]

開館時間：午前9:00～午後4:30

入館料：大人400円(20名以上の団体は1名につき320円)  
(高校生以下、及び障がい者手帳をご提示の方は無料。)

※常設展示「芭蕉の生涯」を同時公開

◆主催 山寺芭蕉記念館指定管理者 公益財団法人山形市文化振興事業団 ◆協力 宝珠山 立石寺、山寺観光協会

YAMADERA BASHO MEMORIAL MUSEUM

山寺芭蕉記念館

〒999-3301 山形市大字山寺字南院4223(JR「山寺駅」下車、徒歩8分)

TEL.023-695-2221 <http://yamadera-basho.jp>

〈指定管理者〉公益財団法人山形市文化振興事業団

企画展

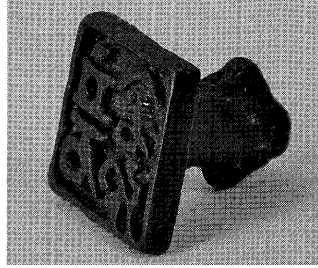
# 山寺と紅花 V

—立石寺の歴史と山形—

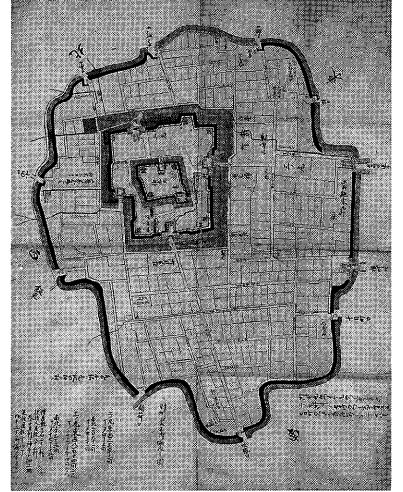
## 1 立石寺の歴史と山形

通称山寺、宝珠山立石寺は1150年以上の歴史を誇る古刹です。この度の企画展では、山形繁栄の基礎を築いた山形城主の最上義光と立石寺との関わりにも焦点をあてながら、その山寺の歴史を振り返ります。また、その城下町山形の隆盛の要因の一つである紅花交易についても紹介します。

当展が、山寺と紅花の歴史と文化を見つめ直す機会となれば幸いです。

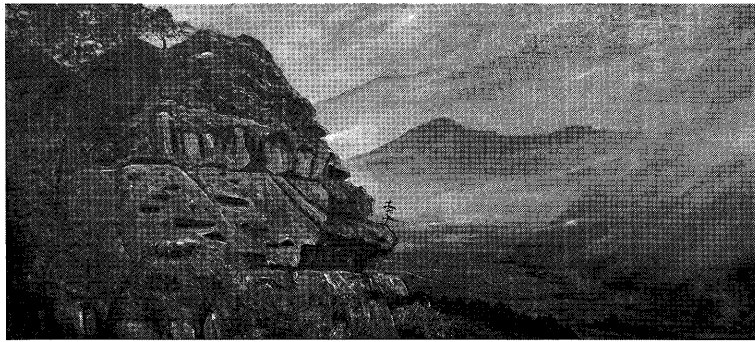


《立石倉印》平安時代(9世紀)  
立石寺蔵



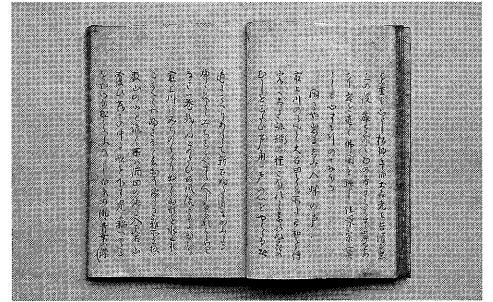
《羽州最上御城内之図》  
明和年間(1764-67か)  
最上義光歴史館蔵

## 2 山寺の景観に見る歴史



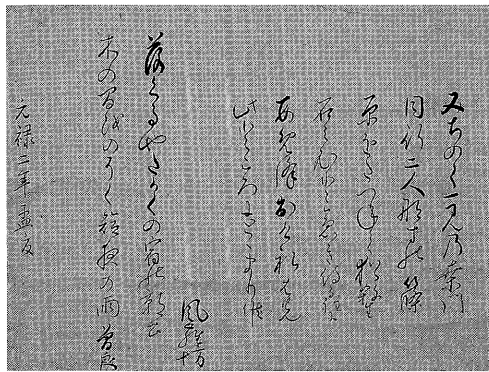
《天華岩》高橋源吉 筆  
明治44年(1911)  
伊沢家寄贈・本館蔵

## 3 紅花と芭蕉

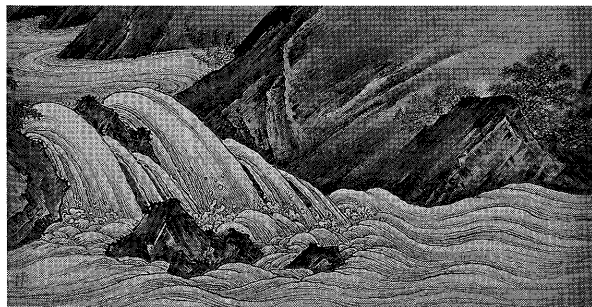


市文《『おくのほそ道』丈草本》内藤丈草 筆  
元禄10年(1697)  
本館蔵

## 4 紅花商人に伝わる文化財



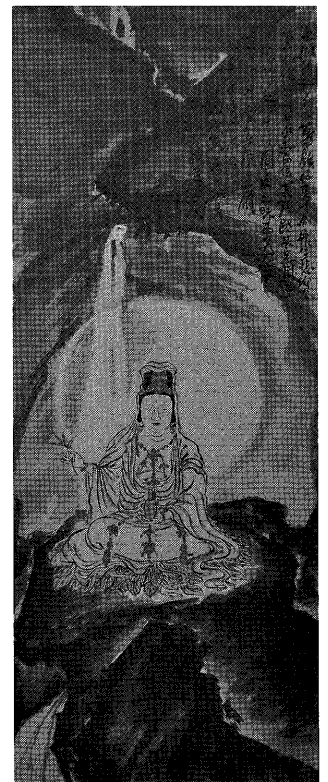
《「落くるや」句文懐紙》松尾芭蕉 筆  
江戸時代(17世紀)  
㊤長谷川コレクション・本館蔵



《溪流図》八木岡春山 筆  
昭和期(20世紀)  
㊤長谷川コレクション



《溪山秋晚図》浦上春琴 画、頼山陽 賛  
文政3年(1820)  
㊤長谷川コレクション



《観世音菩薩像》富岡鉄斎 筆  
明治36年(1903)  
㊤長谷川コレクション